



フルHD3Dオーサリング・ライティング ソフト「Easy3D」の紹介

株式会社ピコハウス／坂本悠也

3Dカメラやテレビ、Blu-ray Discなどの3D対応製品が一般的に認知されてきた。本稿では、3Dを「創る」という部分に関し、3D対応Blu-rayプレーヤ／レコーダで3D再生の可能なディスクを簡単に作成できるオーサリング・ライティングソフト「Easy3D」を紹介する。

1 Blu-ray 3D規格

2009年12月にBDA(Blu-ray Disc Association)がBlu-ray 3D規格を策定した。

その仕様は、MPEG4-AVCの拡張規格であるMPEG4-MVC(Multiview Video Coding)を収録し、メニューも3D表示が可能。3Dに対応していないプレーヤで再生した場合は、2Dモードで再生される互換性も兼ね備えている。

1画面に右目と左目の画像を収録するサイドバイサイドでは解像度が低下してしまうが、MPEG4-MVCは、

左目(Base View)と右目(Dependent View)をフルHDで表示可能な仕様となっている。

2 Easy3Dのコンセプトと特長

Easy3Dは、弊社が2009年の12月頃より開発に取り組んだ簡易3Dオーサリングソフトである(図1)。特記すべき点はL/Rの素材から再エンコードせずに3Dストリームを生成し、Blu-ray 3Dに対応したプレーヤ／レコーダで再生可能なディスクを作成できることである(図2)。コンセプトは、“簡単に3Dを見ることの可

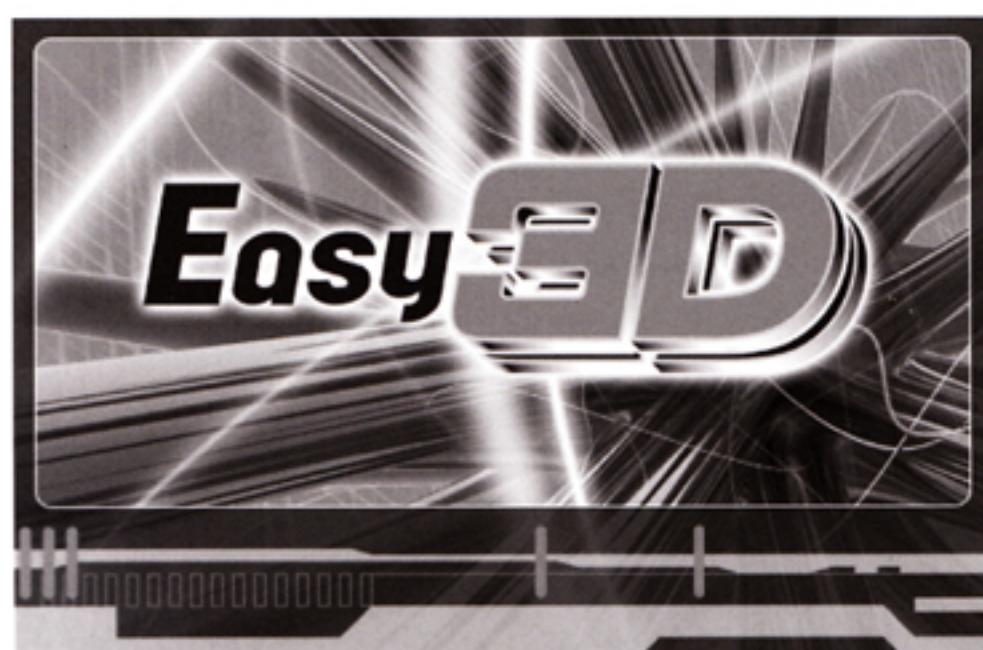


図1 「Easy3D」起動画面

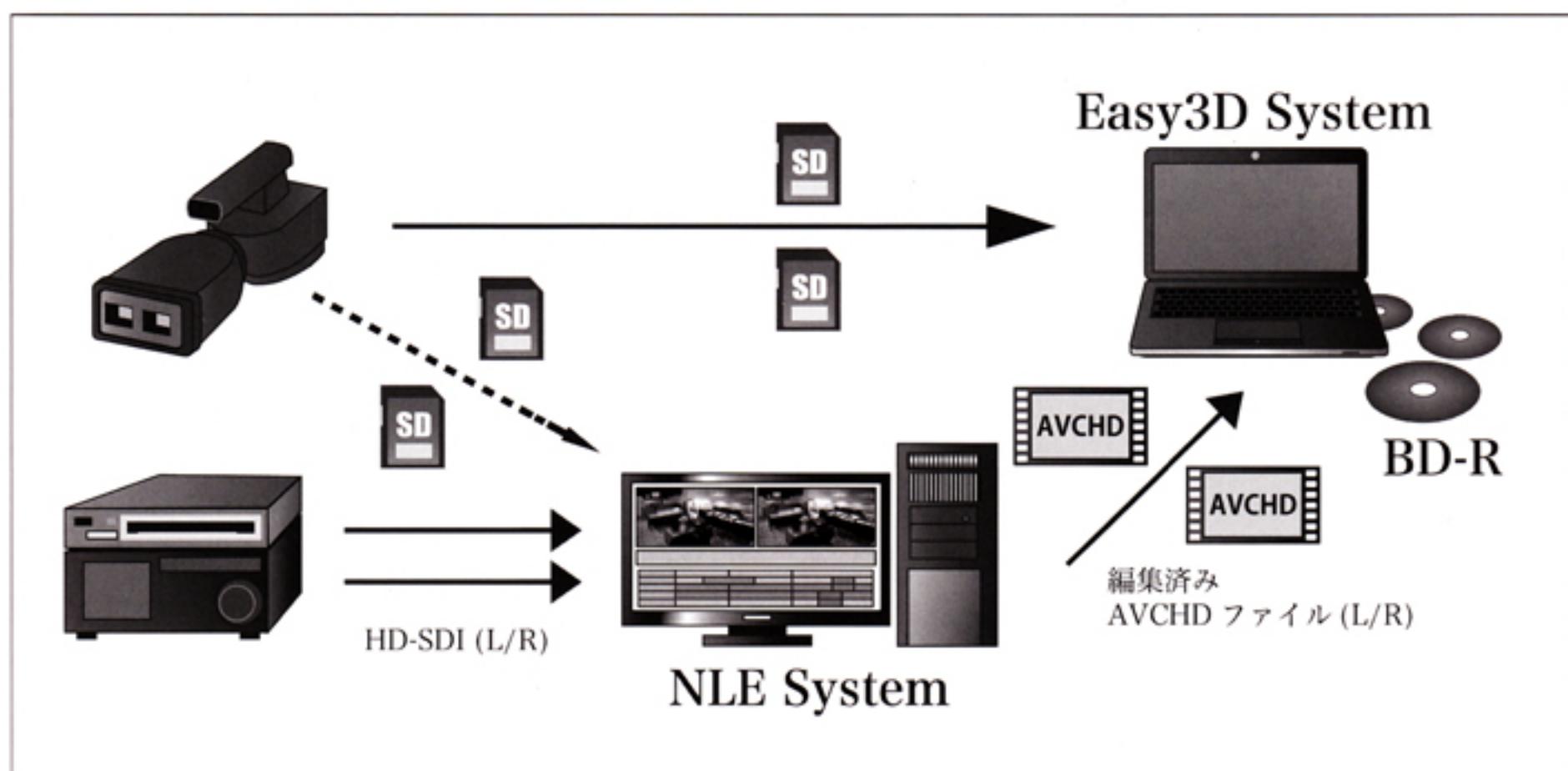


図2 ワークフローイメージ

能な環境の提供”である。以下に、3つの大きな特長と概要を記す。

- 1 わずか数ステップの操作でオーサリングを行いBD-Rディスクに書き込む
- 2 パナソニック社の二眼フルHD 3Dカムコーダーで撮影したデータに対応
- 3 汎用性のある3Dメニューテンプレートとカスタマイズメニューサービスの提供

2.1 わずか数ステップの操作でオーサリングを行いBD-Rディスクに書き込む

Blu-rayオーサリングを知らない人でも、L/Rのデータの登録→メニューの選択→書き込むデータの選択→書き込みという簡単な作業だけで、Blu-ray 3Dに対応したプレーヤ/レコーダで見ることのできるディスクを作成可能(図3~5)。

一度書き込みをしたディスクにコンテンツを追加して書き込むことのできる追記機能も搭載。自動的にメニュー項目も追加され、今までのオーサリングの難解かつ、煩わしいイメージを払拭する新感覚のオーサリン

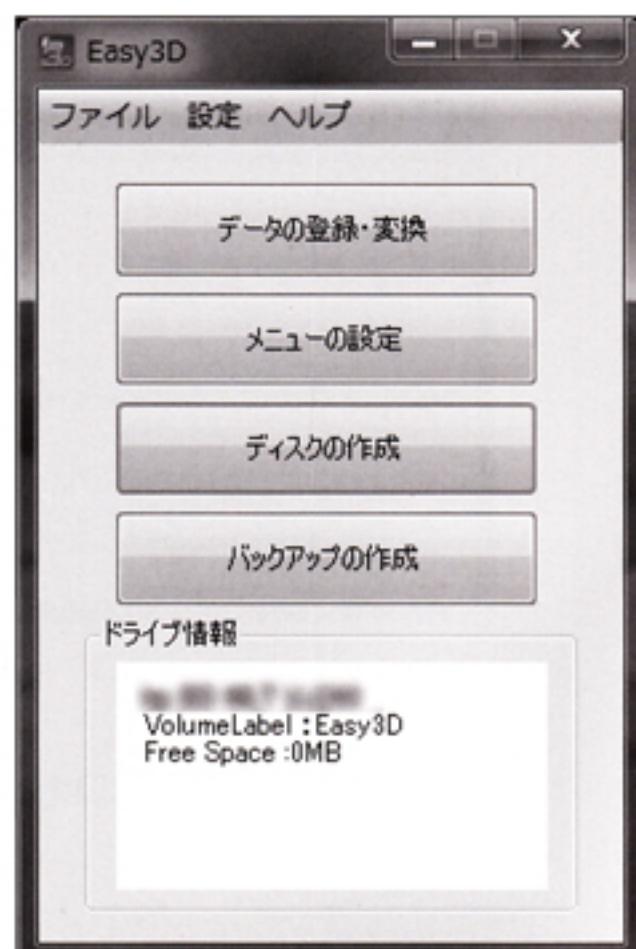


図3 「Easy3D」メニュー画面

グ・ライティングソフトである。

再エンコードをせずにディスクを作成できるということは、制作時間の大幅な短縮につながる。

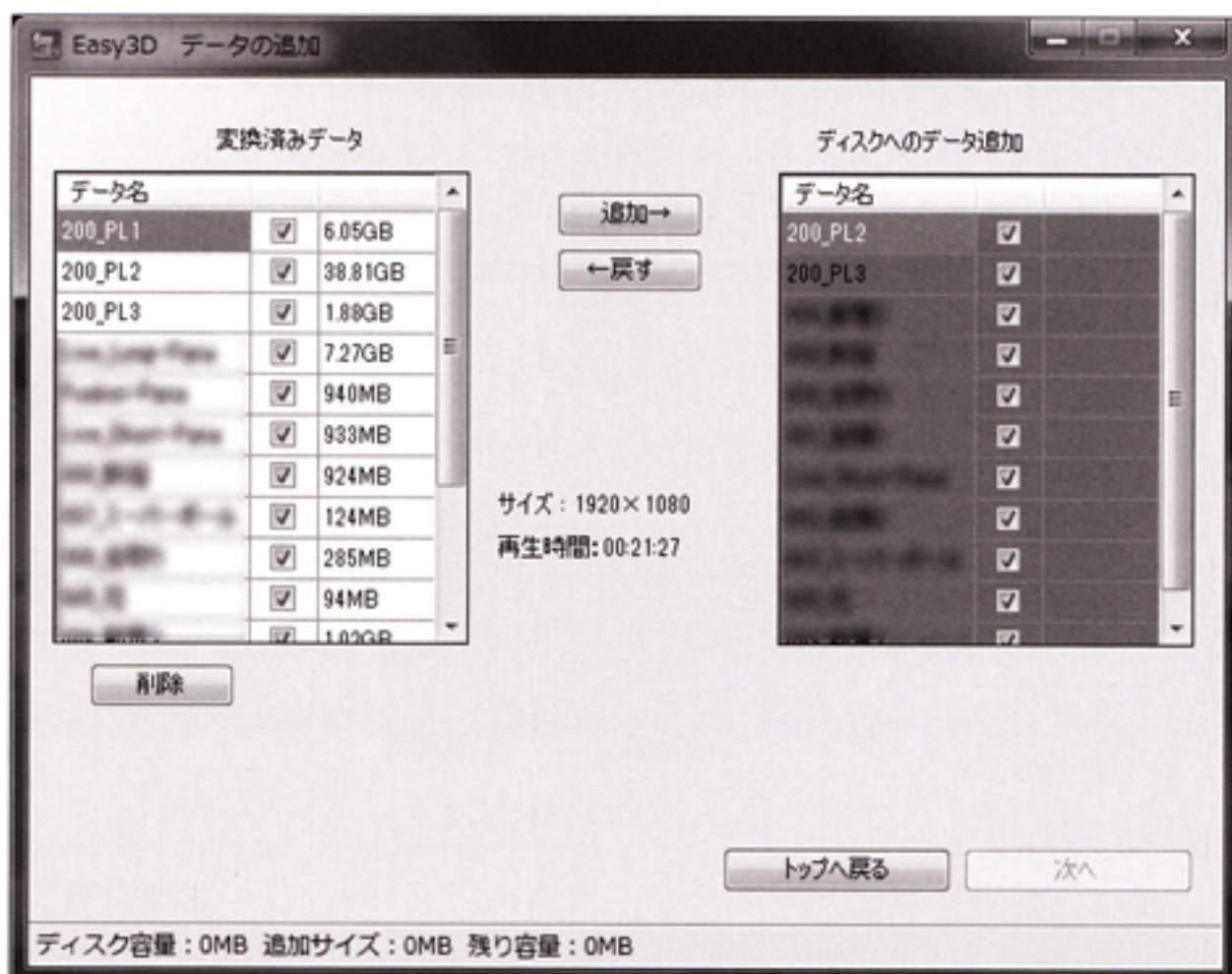


図4 ディスク作成画面(書き込みデータの選択)

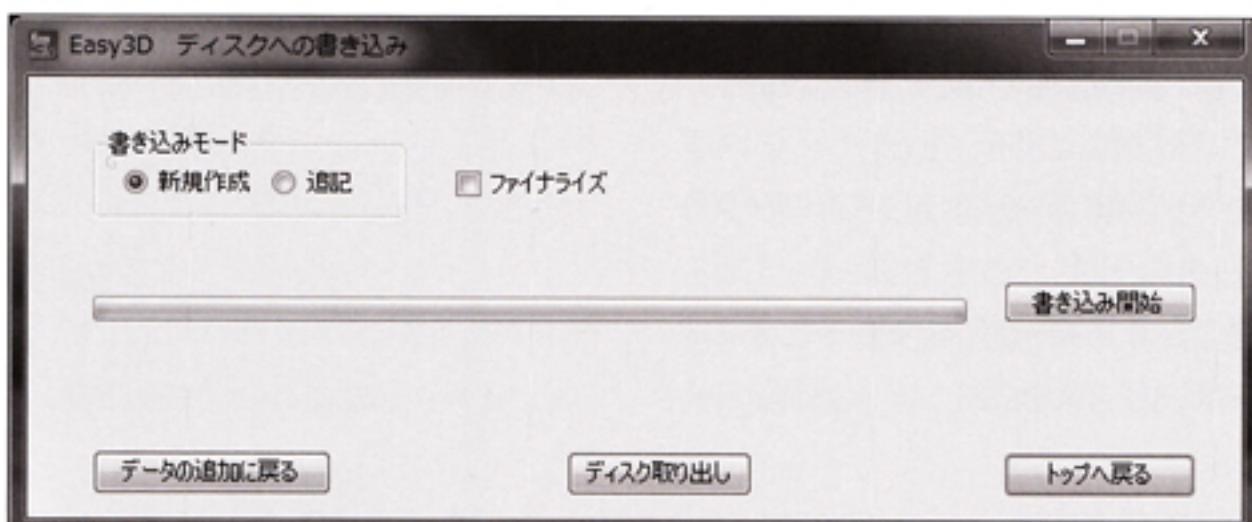


図5 ディスク作成画面(書き込み)

2.2 パナソニック社2眼フルHD 3Dカムコーダーで撮影したデータに対応

2010年8月19日に発売された、パナソニック社の一体型二眼フルHD 3Dカムコーダー「AG-3DA1」で $1,920 \times 1,080$ 23.98p、 $1,280 \times 720$ 60pおよび50pのAVCHD形式でSDカードに記録すれば、そのデータから直接3Dデータに変換・適用が可能である。編集前に撮影した素材の確認にも活用できる。

3.3 汎用性のある3Dメニューテンプレートと、カスタマイズメニューサービスの提供

Easy3Dソフト内には、メニュー背景とボタンイメージを複数収録。見栄えのするメニューの付いた本格的なディスクを作成することが可能になっている。背景がスクリーン面となり、配置されるボタンは自動的に3D化される。テンプレートには存在しない特別なメニューをご希望のユーザ向けに、有償でカスタマイズメニューサービスも提供予定である。

3 さいごに

パッケージ仕様としては最高画質であるBlu-ray Discが、国内ではレコーダーの市場で伸びを見せていくが、この最高画質をパッケージに留まらせることは惜しい。再生環境が整ってきてるのならば、まずは業務用途から浸透させることが必須となる。ブライダル、医療、教育、サイネージなどで3Dを活性化させることができることに対する技術力の向上も生み出す。Easy3Dが3D普及の一端を担うことができれば幸いである。

発売元

☆株式会社ピコハウス

開発部

TEL.03-3266-8855 FAX.03-3266-8871

E-mail : easy3d@pico-house.co.jp

<http://www.pico-house.co.jp/>

製品・販売に関するお問い合わせ

☆三友株式会社

営業本部営業開発部

TEL.03-3463-1601

<http://www.mitomo.co.jp/>

※本稿に記載される企業名および製品名は、各社の商標または登録商標です。